

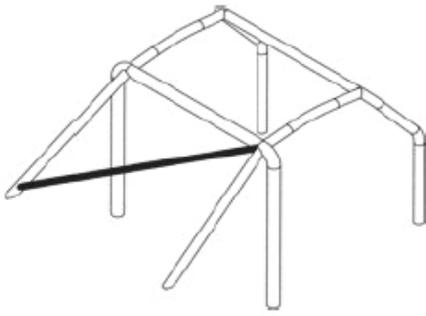
ラリーRJ車両のロールゲージの主要なポイント
 (2009年JAF国内競技車両規則第1編レース車両規定第4章ロールゲージ規定による)

6.3.2.3)ロールゲージの最低限の構成

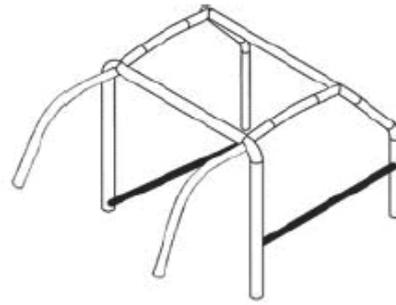
車両公認・登録時期	最低限の構成	パイプの 最小寸法	取り外し可能 な連結具	ダッシュ 逃げ タイプ	ガセット
2001年12月31日以前	第4-39図またはその左右対称 ドアバーは、助手席側にも必要	38×2.5mmまたは 40×2.0mm	蝶番可	可	任意
2002年1月1日～ 2002年12月31日	(ただし、斜行部材は第4-9～12図、 あるいは第4-26～27図の方式も可)				
2003年1月1日～ 2004年12月31日	第4-40図またはその左右対称 ドアバーは、助手席側にも必要	メイン: 45×2.5mm または50×2.0mm	メイン、フロント、(ハーフ)サイドロールバー の上部連結は第4-43～45、第4-47～48 第4-50～52とする。 第4-46図、第4-49図、第4-53図の 使用は不可	可	任意
2005年1月1日～ 2005年12月31日					
2006年1月1日～ 2006年12月31日	第4-41図またはその左右対称 ドアバーおよびルーフの補強は、 助手席側にも必要	他の部分: 38×2.5mmまたは 40×2.0mm	メイン、フロント、(ハーフ)サイドロールバー の上部連結は第4-44～45、第4-47～48 第4-50～51とする。 第4-43図、第4-46図、第4-49図、第4-52図、 第4-53図の使用は不可	不可	義務
2007年1月1日～ 2007年12月31日					
2008年1月1日以降	第4-42図またはその左右対称 ドアバーは、助手席側にも必要	但しクロモリ禁止			

ドアバーおよびルーフの補強は、6.3.2.1.2項および6.3.2.3項に従い異なる構成でもよい。

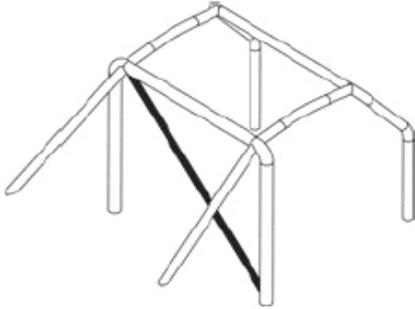
最低限の構成



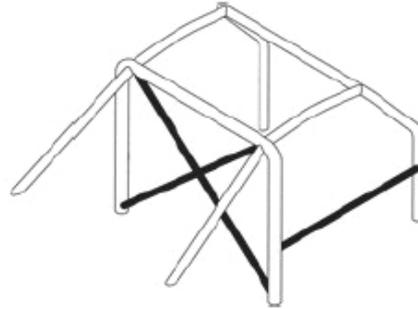
第4-9図



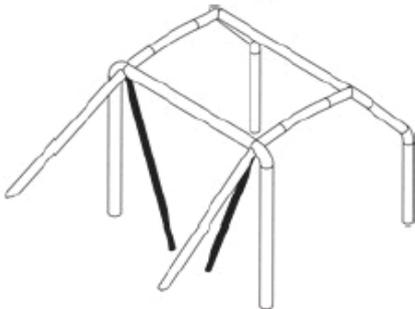
第4-39図



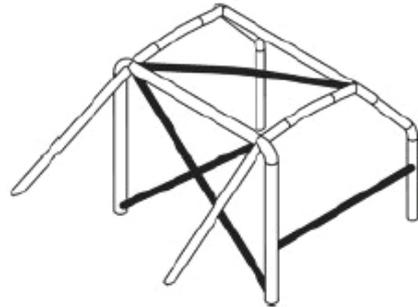
第4-10図



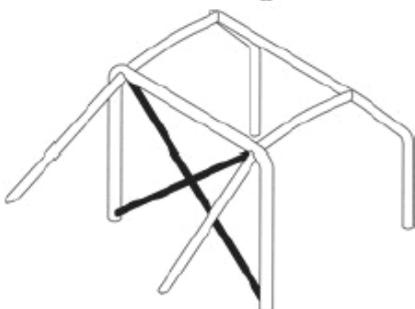
第4-40図



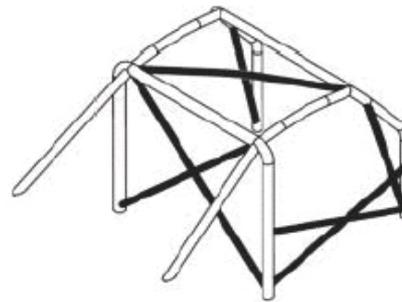
第4-11図



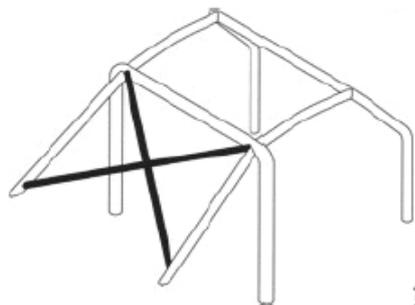
第4-41図



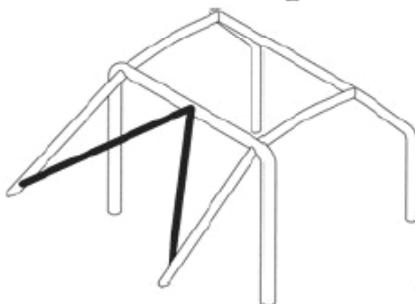
第4-12図



第4-42図



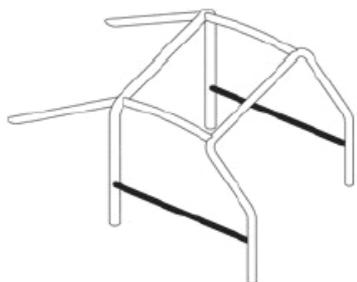
第4-26図



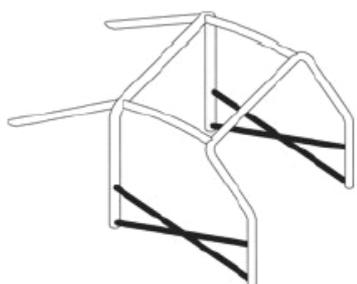
第4-27図

その他6.3.2.1.2項および6.3.2.3項の構成

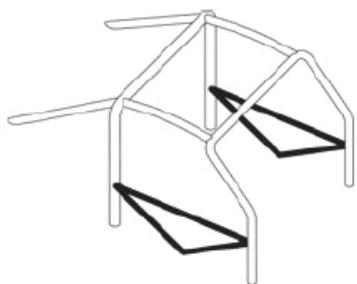
ドアバーにおけるその他の構成



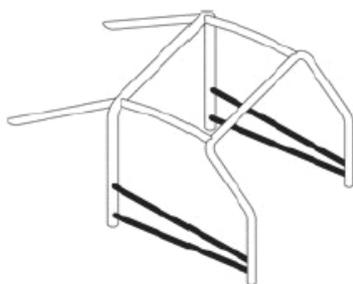
第4-13図



第4-14図

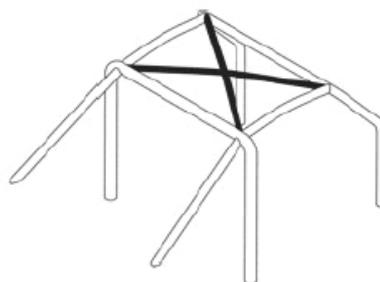


第4-15図



第4-16図

ルーフの補強におけるその他の構成

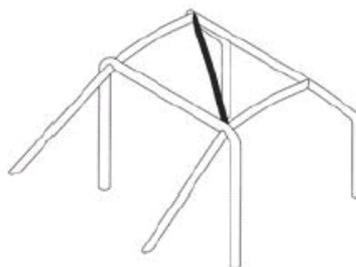


第4-17図



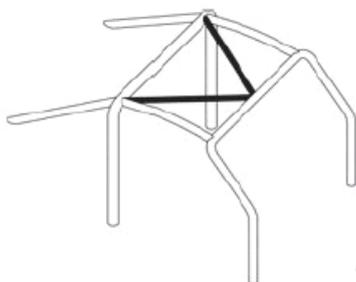
第4-17A図

※この場合、運転席が右側になければならない。



第4-17B図

※この場合、運転席が左側になければならない。

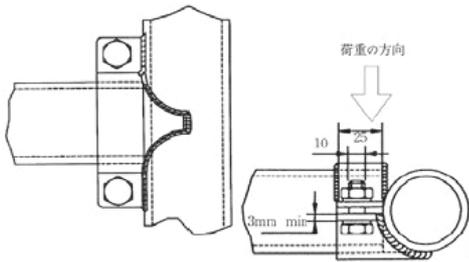


第4-18図

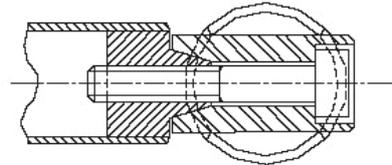


第4-19図

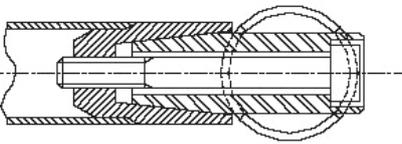
取り外し可能な連結具



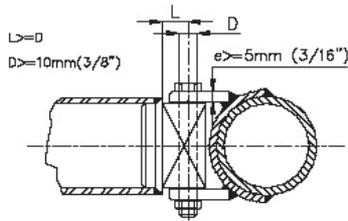
第4-43図



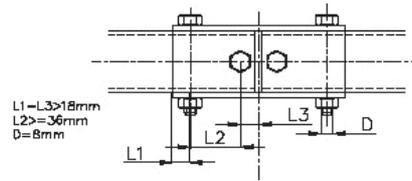
第4-44図



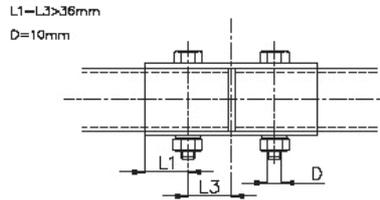
第4-45図



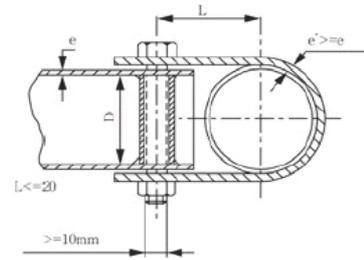
第4-46図



第4-47図

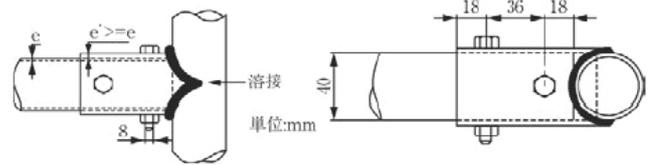


第4-48図

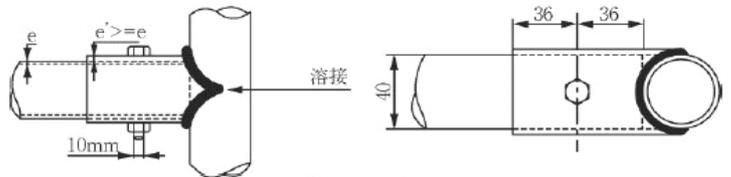


Lは必要最小限の長さ。
クランプの幅は最低でも25mm以上有すること。

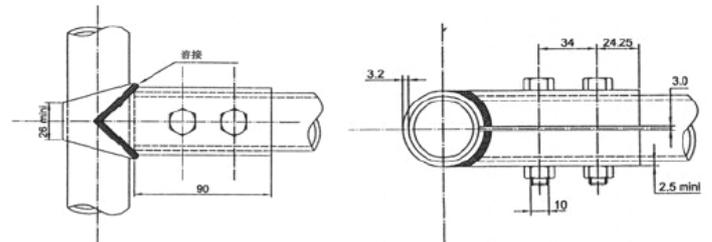
第4-49図



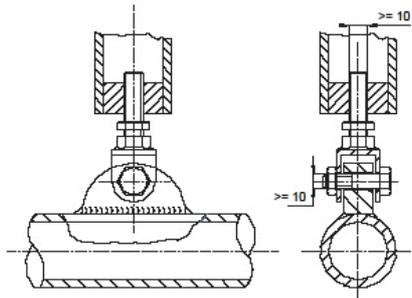
第4-50図



第4-51図



第4-52図



第4-53図